

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	淑徳大学
設置者名	学校法人 大乘淑徳学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通科目	学部等 共通科目	専門 科目	合計		
総合福祉学部	社会福祉学科	夜・通信	0	0	14	14	13 単位	
	教育福祉学科	夜・通信			14	14	13 単位	
	実践心理学科	夜・通信			14	14	13 単位	
コミュニティ政策学部	コミュニティ政策学科	夜・通信	0	0	14	14	13 単位	
看護栄養学部	看護学科 R3以前入学生 (旧課程) ※1	夜・通信	0	0	18	18	13 単位	
	看護学科 R4以降入学生 (新課程) ※1	夜・通信			19	19	13 単位	
	栄養学科	夜・通信			23	23	13 単位	
経営学部	経営学科 R4以前入学生 (旧課程) ※1	夜・通信	8	0	6	14	13 単位	
	観光経営学科 R4以前入学生 (旧課程) ※1	夜・通信			6	14	13 単位	
	経営学科 R5以降入学生 (新課程) ※1	夜・通信	8	0	6	14	13 単位	
	観光経営学科 R5以降入学生	夜・通信			6	14	13 単位	

	(新課程) ※1						
教育学部	こども教育学科	夜・通信	0	16	16	13	単位
地域創生学部 ※2	地域創生学科	夜・通信	0	14	14	13	単位
人文学部	歴史学科 R4 以前入学生 (旧課程) ※1	夜・通信	2	16	18	13	単位
	表現学科 R4 以前入学生 (旧課程) ※1	夜・通信	2	30	32	13	単位
	歴史学科 R5 以降入学生 (新課程) ※1	夜・通信	2	14	16	13	単位
	表現学科 R5 以降入学生 (新課程) ※1	夜・通信	2	22	24	13	単位
	人間科学科 ※2	夜・通信	2	14	16	13	単位
(備考)							
<p>※1 2023 年度より教育課程を改正したため、学年進行で変更途上である。完成年度までの設置計画に基づき、2024 年度以降に開講予定の科目も含めて記載（詳細については「実務経験のある教員等による授業科目」一覧表へ記載）。</p> <p>※2 完成年度を超えていない学部等のため、完成年度までの設置計画に基づき、2024 年度以降に開講予定の科目も含めて記載（詳細については「実務経験のある教員等による授業科目」一覧表へ記載）。</p>							

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<https://www.shukutoku.ac.jp/university/discloseinfo/#anchor05>

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	淑徳大学
設置者名	学校法人 大乘淑徳学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

公表方法：学園ホームページにて公表
https://www.daijo.shukutoku.ac.jp/wordpress/wp-content/themes/cocoon-child-master/document/trustee_2023.pdf

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	社会福祉法人理事長	2021.4.1～ 2025.3.31	組織運営体制への チェック機能
非常勤	弁護士	2021.4.1～ 2025.3.31	組織運営体制への チェック機能
非常勤		2021.4.1～ 2025.3.31	組織運営体制への チェック機能
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	淑徳大学
設置者名	学校法人 大乘淑徳学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>《授業計画の作成過程》</p> <p>①シラバス作成に関するFD研修会の実施</p> <p>②所管する委員会の長より担当教員へ作成依頼→各教員にて記入要領に基づき作成</p> <p>③作成されたシラバスを記載内容の適正性確認のため第三者がチェックし、修正箇所があれば担当教員にて修正する</p> <p>④教務WEBシステムにより、すべての学生・教職員および広く一般に公開される</p> <p>《授業計画の作成・公表時期》</p> <p>【総合福祉学部・コミュニティ政策学部・看護栄養学部】</p> <p>作成時期：2月中旬</p> <p>公表時期：3月下旬</p> <p>【経営学部・教育学部・地域創生学部】</p> <p>作成時期：1月中旬～1月下旬</p> <p>公表時期：3月下旬</p> <p>【人文学部】</p> <p>作成時期：12月中旬～</p> <p>公表時期：3月下旬～</p>	
授業計画書の公表方法	<p>ポータルサイト「S-Navi」にて公表</p> <p>https://passport-web.soc.shukutoku.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp</p> <p>※シラバス照会から参照可能</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	

<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>シラバスに記載された客観的な評価方法に基づき学修成果を判定し、規定された基準(以下に示す)により、厳格かつ適正に評価し単位を授与している。評価基準は各学生の学修成果に基づき、試験のみでなく学修への取り組み状況や事前事後学習等の評価に取り入れている。成績評価の内容は学修の目標に対する到達度の目安となっており、単位の認定は教員個人の恣意的判断で行われることはない。</p> <p>《成績評価基準》</p> <p>S: 100 点から 90 点 A: 89 点から 80 点 B: 79 点から 70 点 C: 69 点から 60 点 D: 59 点以下</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>《GPA の具体的な内容》</p> <p>成績評価の客観的な指標として GPA 制度を導入している。 GPA は授業ごとの成績 (S・A・B・C・D) の評価それぞれに対して 4・3・2・1・0 のグレードポイントを付け、以下の計算式で算出した数値である。この算出方法はホームページ上で広く一般に公表している。</p> <p>◆算出方法 [(履修した科目の単位数×グレードポイント) の合計] / [履修した科目の単位数の合計]</p> <p>《適切な実施状況》</p> <p>上記 GPA 算出方法により、学生や保護者が自身で確認できるようにしている。また、担当教員によるフォローアップ指導対象者の基準や成績優秀者表彰および奨学金制度の選考基準として活用している。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>https://www.shukutoku.ac.jp/campuslife/support/gpa.html</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

《卒業の認定に関する方針の具体的内容》

各学科においてディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）を制定し、大学ホームページにて広く一般に公開している。

《卒業の認定に関する方針の適切な実施状況》

卒業要件を次のように定め、卒業判定については教務委員会において審議し、議決された後に教授会へ提案し、教授会の議を経て、学部長が卒業を認定している。

◆卒業要件

<総合福祉学部>

(2022年度以前入学生向け旧教育課程)

社会福祉学科 124単位以上(基礎教育科目34単位、専門教育科目80単位を含む)

教育福祉学科 124単位以上(基礎教育科目30単位、専門教育科目94単位を含む)

実践心理学科 124単位以上(基礎教育科目34単位、専門教育科目80単位を含む)

(2023年度以降入学生向け新教育課程)

社会福祉学科 124単位以上(基礎教育科目27単位、専門教育科目97単位を含む)

教育福祉学科 124単位以上(基礎教育科目27単位、専門教育科目97単位を含む)

実践心理学科 124単位以上(基礎教育科目27単位、専門教育科目97単位を含む)

<コミュニティ政策学部>

(2022年度以前入学生向け旧教育課程)

コミュニティ政策学科 124単位以上(基礎教育科目34単位、専門教育科目90単位を含む)

(2023年度以降入学生向け新教育課程)

コミュニティ政策学科 124単位以上(基礎教育科目27単位、専門教育科目97単位を含む)

<看護栄養学部>

(2021年度以前入学生向け旧教育課程)

看護学科 124単位以上(大学共通科目2単位、学部共通科目及び基礎教育科目の合計18単位、専門教育科目34単位、看護専門科目62単位、看護発展科目8単位を含む)

栄養学科 124単位以上(学部共通科目及び基礎教育科目の合計34単位、専門教育科目90単位を含む)

(2022年度入学生向け旧教育課程)

看護学科 124単位以上(大学共通科目2単位、学部共通科目及び基礎教育科目の合計19単位、専門基礎科目29単位、看護専門科目64単位、専門基礎科目又は看護専門科目の中から左記93単位を除いた4単位、看護発展科目6単位を含む)

栄養学科 124単位以上(学部共通科目及び基礎教育科目の合計34単位、専門教育科目90単位を含む)

(2023年度以降入学生向け教育課程)

看護学科 124単位以上(基礎教育科目22単位、専門教育科目102単位含む)

栄養学科 124単位以上(基礎教育科目27単位、専門教育科目97単位を含む)

<教育学部>

(2022年度以前入学生向け旧教育課程)

こども教育学科 124単位以上(基礎教育科目32単位、専門教育科目84単位を含む)

(2023年度以降入学生向け新教育課程)

<p>こども教育学科 124 単位以上 (基礎教育科目 27 単位、専門教育科目 97 単位を含む)</p> <p><地域創生学部> 地域創生学科 124 単位以上 (基礎教育科目 36 単位、専門教育科目 88 単位を含む)</p> <p><経営学部> (2022 年度以前入学生向け旧教育課程) 経営学科 124 単位以上 (基礎教育科目 34 単位、専門教育科目 82 単位を含む) 観光経営学科 124 単位以上 (基礎教育科目 34 単位、専門教育科目 82 単位を含む) (2023 年度以降入学生向け新教育課程) 経営学科 124 単位以上 (基礎教育科目 27 単位、専門教育科目 97 単位を含む) 観光経営学科 124 単位以上 (基礎教育科目 27 単位、専門教育科目 97 単位を含む)</p> <p><人文学部> 表現学科 124 単位以上 (基礎教育科目 28 単位、専門教育科目 86 単位を含む) 歴史学科 124 単位以上 (基礎教育科目 28 単位、専門教育科目 82 単位を含む) 人間科学科 124 単位以上 (基礎教育科目 27 単位、専門教育科目 91 単位を含む)</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>大学ホームページで広く一般に公開</p> <p>【総合福祉学部】 https://www.shukutoku.ac.jp/academics/sougou/#anchor03</p> <p>【コミュニティ政策学部】 https://www.shukutoku.ac.jp/academics/seisaku/seisaku/#anchor03</p> <p>【看護栄養学部】 https://www.shukutoku.ac.jp/academics/kangoeyou/#anchor03</p> <p>【教育学部】 https://www.shukutoku.ac.jp/academics/kyouiku/#anchor03</p> <p>【経営学部】 https://www.shukutoku.ac.jp/academics/keiei/#anchor03</p> <p>【地域創生学部】 https://www.shukutoku.ac.jp/academics/tiiki/tiiki/</p> <p>【人文学部】 https://www.shukutoku.ac.jp/academics/jinbun/#anchor03</p>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	淑徳大学
設置者名	学校法人 大乘淑徳学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.daijo.shukutoku.ac.jp/disclosure/finance/settlement_r4/
収支計算書 又は損益計算書	https://www.daijo.shukutoku.ac.jp/disclosure/finance/settlement_r4/
財産目録	https://www.daijo.shukutoku.ac.jp/disclosure/finance/settlement_r4/
事業報告書	https://www.daijo.shukutoku.ac.jp/disclosure/finance/settlement_r4/
監事による 監査報告 (書)	https://www.daijo.shukutoku.ac.jp/disclosure/finance/settlement_r4/

2. 事業計画 (任意記載事項)

単年度計画 (名称 :)	対象年度 :)
公表方法 :	
中長期計画 (名称 :)	対象年度 :)
公表方法 :	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法 : https://www.shukutoku.ac.jp/university/discloseinfo/nenpou.html
--

(2) 認証評価の結果 (任意記載事項)

公表方法 : https://www.shukutoku.ac.jp/university/discloseinfo/hyouka.html
--

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

<p>学部等名 総合福祉学部</p>
<p>教育研究上の目的 (公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/sougou/#anchor03)</p>
<p>(概要) 社会福祉を支えるさまざまな学問分野における基礎的知識と技術を修得したうえで、それらを総合的に理解し、実践的に応用し活用できる能力を身につける。</p>
<p>卒業の認定に関する方針 (公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/sougou/#anchor03)</p>
<p>(概要) ≪卒業の認定に関する方針の具体的内容≫ 各学科においてディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）を制定し、大学ホームページにて広く一般に公開している。 ≪卒業の認定に関する方針の適切な実施状況≫ 卒業要件を次のように定め、卒業判定については教務委員会において審議し、議決された後に教授会へ提案し、教授会の議を経て、学部長が卒業を認定している。 ◆卒業要件 <総合福祉学部> (2022 年度以前入学生向け旧教育課程) 社会福祉学科 124 単位以上 (基礎教育科目 34 単位、専門教育科目 80 単位を含む) 教育福祉学科 124 単位以上 (基礎教育科目 30 単位、専門教育科目 94 単位を含む) 実践心理学科 124 単位以上 (基礎教育科目 34 単位、専門教育科目 80 単位を含む) (2023 年度以降入学生向け新教育課程) 社会福祉学科 124 単位以上 (基礎教育科目 27 単位、専門教育科目 97 単位を含む) 教育福祉学科 124 単位以上 (基礎教育科目 27 単位、専門教育科目 97 単位を含む) 実践心理学科 124 単位以上 (基礎教育科目 27 単位、専門教育科目 97 単位を含む)</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/sougou/#anchor03)</p>
<p>(概要) 社会福祉学科、教育福祉学科、実践心理学科では、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を、「教育課程の編成・教育内容」、「教育方法」及び「教育評価」の 3 つの観点から定める。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針 (公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/sougou/#anchor03)</p>

<p>(概要)</p> <p>社会福祉学科、教育福祉学科、実践心理学科では、入学者の受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を、「求める学生像」、「入学者選抜の方法」及び「入学前に学習しておくことが期待される学習内容及び学習態度」の3つの観点から定める。</p>

<p>学部等名 コミュニティ政策学部</p>
<p>教育研究上の目的</p> <p>(公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/seisaku/#anchor03)</p>
<p>(概要)</p> <p>地域社会におけるコミュニティ形成に関する諸課題を的確に認識し、幅広い視点からの問題分析や課題解決のための方向性を見出し、政策提言や価値創造、地域活動などの社会開発や地域開発の能力を身につける。</p>
<p>卒業の認定に関する方針</p> <p>(公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/seisaku/seisaku/#anchor03)</p>
<p>(概要)</p> <p>《卒業の認定に関する方針の具体的内容》</p> <p>各学科においてディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）を制定し、大学ホームページにて広く一般に公開している。</p> <p>《卒業の認定に関する方針の適切な実施状況》</p> <p>卒業要件を次のように定め、卒業判定については教務委員会において審議し、議決された後に教授会へ提案し、教授会の議を経て、学部長が卒業を認定している。</p> <p>◆卒業要件</p> <p>＜コミュニティ政策学部＞</p> <p>(2022年度以前入学生向け旧教育課程)</p> <p>コミュニティ政策学科 124単位以上（基礎教育科目 34単位、専門教育科目 90単位を含む）</p> <p>(2023年度以降入学生向け新教育課程)</p> <p>コミュニティ政策学科 124単位以上（基礎教育科目 27単位、専門教育科目 97単位を含む）</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針</p> <p>(公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/seisaku/seisaku/#anchor03)</p>
<p>(概要)</p> <p>コミュニティ政策学科では、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を、「教育課程の編成・教育内容」、「教育方法」及び「教育評価」の3つの観点から定める。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針</p> <p>(公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/seisaku/seisaku/#anchor03)</p>

<p>(概要)</p> <p>コミュニティ政策学科では、入学者の受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を、「求める学生像」、「入学者選抜の方法」及び「入学前に学習しておくことが期待される学習内容及び学習態度」の3つの観点から定める。</p>

<p>学部等名 看護栄養学部</p>

<p>教育研究上の目的</p> <p>(公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/kangoeyou/#anchor03)</p>

<p>(概要)</p> <p>人々の健康の保持増進と病む人の生活を支えるために、看護学・栄養学分野において、専門性の高い知識・技術および豊かな対人能力を身につける。</p>
--

<p>卒業の認定に関する方針</p> <p>(公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/kangoeyou/#anchor03)</p>
--

<p>(概要)</p> <p>《卒業の認定に関する方針の具体的内容》</p> <p>各学科においてディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）を制定し、大学ホームページにて広く一般に公開している。</p> <p>《卒業の認定に関する方針の適切な実施状況》</p> <p>卒業要件を次のように定め、卒業判定については教務委員会において審議し、議決された後に教授会へ提案し、教授会の議を経て、学部長が卒業を認定している。</p> <p>◆卒業要件</p> <p><看護栄養学部></p> <p>(2021年度以前入学生向け旧教育課程)</p> <p>看護学科 124単位以上（大学共通科目2単位、学部共通科目及び基礎教育科目の合計18単位、専門教育科目34単位、看護専門科目62単位、看護発展科目8単位を含む）</p> <p>栄養学科 124単位以上（学部共通科目及び基礎教育科目の合計34単位 専門教育科目90単位を含む）</p> <p>(2022年度入学生向け旧教育課程)</p> <p>看護学科 124単位以上（大学共通科目2単位、学部共通科目及び基礎教育科目の合計19単位、専門基礎科目29単位 看護専門科目64単位、専門基礎科目又は看護専門科目の中から左記93単位を除いた4単位、看護発展科目6単位を含む）</p> <p>栄養学科 124単位以上（学部共通科目及び基礎教育科目の合計34単位 専門教育科目90単位を含む）</p> <p>(2023年度以降入学生向け教育課程)</p> <p>看護学科 124単位以上（基礎教育科目22単位、専門教育科目102単位含む）</p> <p>栄養学科 124単位以上（基礎教育科目27単位、専門教育科目97単位を含む）</p>
--

<p>教育課程の編成及び実施に関する方針</p> <p>(公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/kangoeyou/#anchor03)</p>
--

<p>(概要)</p> <p>看護学科、栄養学科では、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を、「教育課程の編成・教育内容」、「教育方法」及び「教育評価」の3つの観点から定める。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針</p> <p>(公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/kangoeyou/#anchor03)</p>
<p>(概要)</p> <p>看護学科、栄養学科では、入学者の受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を、「求める学生像」、「入学者選抜の方法」及び「入学前に学習しておくことが期待される学習内容及び学習態度」の3つの観点から定める。</p>

<p>学部等名 教育学部</p>
<p>教育研究上の目的</p> <p>(公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/kyouiku/#anchor03)</p>
<p>(概要)</p> <p>子どもの知・徳・体にわたるバランスの取れた成長と支援、子どもの心と身体の健やかな成長や発達と援助に必要な学校教育と児童福祉のあり方について、人間形成・人間発達・人間援助の観点から考究し、それを実践する能力を身につける。</p>
<p>卒業の認定に関する方針</p> <p>(公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/kyouiku/#anchor03)</p>
<p>(概要)</p> <p>《卒業の認定に関する方針の具体的内容》</p> <p>各学科においてディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）を制定し、大学ホームページにて広く一般に公開している。</p> <p>《卒業の認定に関する方針の適切な実施状況》</p> <p>卒業要件を次のように定め、卒業判定については教務委員会において審議し、議決された後に教授会へ提案し、教授会の議を経て、学部長が卒業を認定している。</p> <p>◆卒業要件</p> <p><教育学部></p> <p>(2022年度以前入学生向け旧教育課程)</p> <p>こども教育学科 124単位以上（基礎教育科目 32単位、専門教育科目 84単位を含む）</p> <p>(2023年度以降入学生向け新教育課程)</p> <p>こども教育学科 124単位以上（基礎教育科目 27単位、専門教育科目 97単位を含む）</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針</p> <p>(公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/kyouiku/#anchor03)</p>
<p>(概要)</p> <p>こども教育学科では、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を、「教育課程の編成・教育内容」、「教育方法」及び「教育評価」の3つの観点から定める。</p>

<p>入学者の受入れに関する方針 (公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/kyouiku/#anchor03)</p>
<p>(概要) こども教育学科では、入学者の受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を、「求める学生像」、「入学者選抜の方法」及び「入学前に学習しておくことが期待される学習内容及び学習態度」の3つの観点から定める。</p>

<p>学部等名 地域創生学部</p>
<p>教育研究上の目的 (公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/tiiki/)</p>
<p>(概要) 地域創生学部では、「地域の見方や考え方を理解し、実践的かつ体験的な学習活動を通して、地域資源の活用による地域文化の振興や地域産業の発展を担う職業人として必要な資質や能力を育成する」ことを教育研究上の目的としている。</p>

<p>卒業の認定に関する方針 (公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/tiiki/tiiki/#anchor03)</p>
<p>(概要) 《卒業の認定に関する方針の具体的内容》 各学科においてディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）を制定し、大学ホームページにて広く一般に公開している。 《卒業の認定に関する方針の適切な実施状況》 卒業要件を次のように定め、卒業判定については教務委員会において審議し、議決された後に教授会へ提案し、教授会の議を経て、学部長が卒業を認定している。 ◆卒業要件 <地域創生学部> 地域創生学科 124 単位以上（基礎教育科目 36 単位、専門教育科目 88 単位を含む）</p>

<p>教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/tiiki/tiiki/#anchor03)</p>
<p>(概要) 地域創生学科では、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を、「教育課程の編成・教育内容」、「教育方法」及び「教育評価」の3つの観点から定める。</p>

<p>入学者の受入れに関する方針 (公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/tiiki/tiiki/#anchor03)</p>
<p>(概要) 地域創生学科では、入学者の受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を、「求める学生像」、「入学者選抜の方法」及び「入学前に学習しておくことが期待される学習内容及び学習態度」の3つの観点から定める。</p>

学部等名 経営学部
教育研究上の目的 (公表方法： https://www.shukutoku.ac.jp/academics/keiei/#anchor03)
(概要) 企業経営や観光ビジネスに必要な専門知識と技能を座学やフィールドにおける演習・実習を通じて習得し、企業の問題を解決する能力やリーダーシップを発揮できる能力を身につける。
卒業の認定に関する方針 (公表方法： https://www.shukutoku.ac.jp/academics/keiei/#anchor03)
(概要) ≪卒業の認定に関する方針の具体的内容≫ 各学科においてディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）を制定し、大学ホームページにて広く一般に公開している。 ≪卒業の認定に関する方針の適切な実施状況≫ 卒業要件を次のように定め、卒業判定については教務委員会において審議し、議決された後に教授会へ提案し、教授会の議を経て、学部長が卒業を認定している。 ◆卒業要件 <経営学部> (2022年度以前入学生向け旧教育課程) 経営学科 124単位以上（基礎教育科目34単位、専門教育科目82単位を含む） 観光経営学科 124単位以上（基礎教育科目34単位、専門教育科目82単位を含む） (2023年度以降入学生向け新教育課程) 経営学科 124単位以上（基礎教育科目27単位、専門教育科目97単位を含む） 観光経営学科 124単位以上（基礎教育科目27単位、専門教育科目97単位を含む）
教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法： https://www.shukutoku.ac.jp/academics/keiei/#anchor03)
(概要) 経営学科、観光経営学科では、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を、「教育課程の編成・教育内容」、「教育方法」及び「教育評価」の3つの観点から定める。
入学者の受入れに関する方針 (公表方法： https://www.shukutoku.ac.jp/academics/keiei/#anchor03)
(概要) 経営学科、観光経営学科では、入学者の受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を、「求める学生像」、「入学者選抜の方法」及び「入学前に学習しておくことが期待される学習内容及び学習態度」の3つの観点から定める。
学部等名 人文学部
教育研究上の目的 (公表方法： https://www.shukutoku.ac.jp/academics/jinbun/#anchor03)

<p>(概要)</p> <p>人類が創出した言語による表現と人類が積み重ねてきた歴史を柱とする人間の所産に関する教育研究を通じて、幅広い基礎的な研究を展開することにより、新しい知識を創造するとともに、幅広い視野から物事をとらえ、的確な判断を身につける。</p>
<p>卒業の認定に関する方針</p> <p>(公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/jinbun/#anchor03)</p>
<p>(概要)</p> <p>《卒業の認定に関する方針の具体的内容》</p> <p>各学科においてディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）を制定し、大学ホームページにて広く一般に公開している。</p> <p>《卒業の認定に関する方針の適切な実施状況》</p> <p>卒業要件を次のように定め、卒業判定については教務委員会において審議し、議決された後に教授会へ提案し、教授会の議を経て、学部長が卒業を認定している。</p> <p>◆卒業要件</p> <p><人文学部></p> <p>表現学科 124 単位以上（基礎教育科目 28 単位、専門教育科目 86 単位を含む）</p> <p>歴史学科 124 単位以上（基礎教育科目 28 単位、専門教育科目 82 単位を含む）</p> <p>人間科学科 124 単位以上（基礎教育科目 27 単位、専門教育科目 91 単位を含む）</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針</p> <p>(公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/jinbun/#anchor03)</p>
<p>(概要)</p> <p>歴史学科、表現学科、人間科学科では、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を、「教育課程の編成・教育内容」、「教育方法」及び「教育評価」の3つの観点から定める。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針</p> <p>(公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/academics/jinbun/#anchor03)</p>
<p>(概要)</p> <p>歴史学科、表現学科、人間科学科では、入学者の受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を、「求める学生像」、「入学者選抜の方法」及び「入学前に学習しておくことが期待される学習内容及び学習態度」の3つの観点から定める。</p>

②教育研究上の基本組織に関すること

<p>公表方法：https://www.shukutoku.ac.jp/university/discloseinfo/#anchor02</p>

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	4人	—					人
総合福祉学部	—	33人	9人	1人	3人	0人	46人
コミュニティ政策学部	—	6人	5人	0人	1人	0人	12人
看護栄養学部	—	13人	15人	1人	9人	10人	48人
教育学部	—	9人	4人	0人	1人	0人	14人
地域創生学部	—	6人	1人	1人	3人	0人	11人
経営学部	—	13人	8人	0人	1人	0人	22人
人文学部	—	16人	8人	0人	2人	0人	26人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
0人		286人					286人
各教員の有する学位及び業績 (教員データベース等)		公表方法： https://gyoseki.ccb.shukutoku.ac.jp/stuhp/KgApp					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
総合福祉学部	450人	471人	1.0%	1800人	1849人	1.0%	欠員の範囲	0人
コミュニティ 政策学部	95人	111人	1.2%	380人	427人	1.1%	欠員の範囲	0人
看護栄養学部	180人	192人	1.1%	720人	728人	1.0%	欠員の範囲	0人
教育学部	150人	130人	0.9%	600人	534人	0.9%	欠員の範囲	1人
地域創生学部	95人	60人	0.6%	95人	60人	0.6%	欠員の範囲	0人
経営学部	240人	269人	1.1%	840人	827人	1.0%	欠員の範囲	0人
人文学部	245人	264人	1.1%	680人	737人	1.1%	欠員の範囲	0人
合計	1455人	1497人	1.0%	5115人	5162人	1.0%	欠員の範囲	1人
(備考) 教育学部 令和2年度から 定員増 50名 (入学定員 100名→150名) 経営学部 令和5年度から 定員増 40名 (入学定員 110名→150名) 人文学部 令和5年度から人間科学科開設 (入学定員 100名) 地域創生学部 令和5年度から開設 (入学定員 95名)								

b. 卒業生数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
総合福祉学部	397人 (100%)	11人 (0.0%)	344人 (0.9%)	42人 (0.1%)
コミュニティ 政策学部	84人 (100%)	0人 (0.0%)	70人 (0.8%)	14人 (0.2%)
看護栄養学部	176人 (100%)	4人 (0.0%)	158人 (0.9%)	14人 (0.1%)
教育学部	99人 (100%)	1人 (0.0%)	93人 (0.9%)	5人 (0.1%)
地域創生学部 (※1)	0人 (100%)	0人 (%)	0人 (%)	0人 (%)
経営学部	183人 (100%)	0人 (0.0%)	178人 (1.0%)	5人 (0.0%)
人文学部	132人 (100%)	1人 (0.0%)	110人 (0.8%)	21人 (0.2%)
合計	1071人 (100%)	17人 (0.0%)	953人 (0.9%)	101人 (0.1%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
(備考)				
(※1) 令和5年度開設の為対象者無し。				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数 (任意記載事項)					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業生数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

(概要)
《授業計画の作成過程》
①シラバス作成に関するFD研修会の実施
②所管する委員会の長より担当教員へ作成依頼→各教員にて記入要領に基づき作成
③作成されたシラバスを記載内容の適正性確認のため第三者がチェックし、修正箇所があれば担当教員にて修正する
④教務WEBシステムにより、すべての学生・教職員および広く一般に公開される
《授業計画の作成・公表時期》

<p>【総合福祉学部・コミュニティ政策学部・看護栄養学部】</p> <p>作成時期：2 月中旬</p> <p>公表時期：3 月下旬</p> <p>【経営学部・教育学部・地域創生学部】</p> <p>作成時期：1 月中旬～ 1 月下旬</p> <p>公表時期：3 月下旬</p> <p>【人文学部】</p> <p>作成時期：12 月中旬～</p> <p>公表時期：3 月下旬～</p>

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

(概要)

シラバスに記載された客観的な評価方法に基づき学修成果を判定し、規定された基準（以下に示す）により、厳格かつ適正に評価し単位を授与している。評価基準は各学生の学修成果に基づき、試験のみでなく学修への取り組み状況や事前事後学習等を評価に取り入れている。成績評価の内容は学修の目標に対する到達度の目安となっており、単位の認定は教員個人の恣意的判断で行われることはない。

《成績評価基準》

S：100 点から 90 点
A：89 点から 80 点
B：79 点から 70 点
C：69 点から 60 点
D：59 点以下

《GPA の具体的な内容》

成績評価の客観的な指標として GPA 制度を導入している。
GPA は授業ごとの成績（S・A・B・C・D）の評価それぞれに対して 4・3・2・1・0 のグレードポイントを付け、以下の計算式で算出した数値である。この算出方法はホームページ上で広く一般に公表している。

◆算出方法

$$\left[\text{（履修した科目の単位数} \times \text{グレードポイント）の合計} \right] \div \left[\text{履修した科目の単位数の合計} \right]$$

《適切な実施状況》

上記 GPA 算出方法により、学生や保護者が自身で確認できるようにしている。また、担当教員によるフォローアップ指導対象者の基準や成績優秀者表彰および奨学金制度の選考基準として活用している。

学部名	学科名	卒業に必要となる 単位数	GPA 制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
総合福祉学部	社会福祉学科	124 単位	有・無	単位
	教育福祉学科	124 単位	有・無	単位
	実践心理学科	124 単位	有・無	単位
コミュニティ政策 学部	コミュニティ政策 学科	124 単位	有・無	単位
看護栄養学部	看護学科	124 単位	有・無	単位
	栄養学科	124 単位	有・無	単位
教育学部	こども教育学科	124 単位	有・無	単位
地域創生学部	地域創生学科	124 単位	有・無	単位

経営学部	経営学科	124 単位	有・無	単位
	観光経営学科	124 単位	有・無	単位
人文学部	歴史学科	124 単位	有・無	単位
	表現学科	124 単位	有・無	単位
	人間科学科	124 単位	有・無	単位
GPAの活用状況（任意記載事項）		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報（任意記載事項）		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：<https://www.shukutoku.ac.jp/university/discloseinfo/#anchor07>

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考（任意記載事項）
総合福祉 学部	社会福祉 学科	800,000 円	200,000 円	400,000 円	施設維持費
	教育福祉 学科	800,000 円	200,000 円	400,000 円	施設維持費
	実践心理 学科	800,000 円	200,000 円	400,000 円	施設維持費
コミュニ ティ政策 学部	コミュニ ティ政策 学科	800,000 円	200,000 円	400,000 円	施設維持費
看護栄養 学部	看護学科	1,050,000 円	200,000 円	600,000 円	施設維持費 実験実習費 ※令和2年度入学生から
		1,050,000 円	300,000 円	550,000 円	施設維持費 実験実習費 ※平成31年度以前入学生
	栄養学科	800,000 円	200,000 円	550,000 円	施設維持費 実験実習費
経営学部	経営学科	800,000 円	200,000 円	400,000 円	施設維持費
	観光経営 学科	800,000 円	200,000 円	400,000 円	施設維持費
教育学部	こども教 育学科	800,000 円	200,000 円	400,000 円	施設維持費
地域創生 学部	地域創生 学科	800,000 円	200,000 円	400,000 円	施設維持費
経営学部	経営学科	800,000 円	200,000 円	400,000 円	施設維持費
	観光経営 学科	800,000 円	200,000 円	400,000 円	施設維持費
人文学部	歴史学科	800,000 円	200,000 円	400,000 円	施設維持費 ※令和5年度入学生から
		800,000 円	200,000 円	300,000 円	施設維持費 ※令和2年度入学生から
		800,000 円	200,000 円	200,000 円	施設維持費 ※平成31年度以前入学生
	表現学科	800,000 円	200,000 円	400,000 円	施設維持費 ※令和5年度入学生から
		800,000 円	200,000 円	300,000 円	施設維持費

				※令和2年度入学生から
	800,000円	200,000円	200,000円	施設維持費
				※平成31年度以前入学生
人間科学科	800,000円	200,000円	400,000円	施設維持費

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
<p>(概要)</p> <p><奨学金> 本学では、独自の奨学金制度や、様々な支援団体の奨学金制度を利用することができる。</p> <p><病院奨学金> 本学看護学科生及び看護学科入学希望者を対象に、各病院が独自に金額や条件等を定め、病院独自の選考基準に基づき貸与する奨学金もある。多数の病院で奨学金を設けており、キャリア支援室で資料の閲覧、相談ができる。</p> <p><提携教育ローン> 提携している教育ローン（学費立替払い制度）がある。</p> <p><アドバイザー制度> 学生一人ひとりを対象に、親身になって効果的な学習指導が行えるよう、教員が一人ひとりの担当アドバイザーとなり、きめ細かく個人指導に当たる制度を取り入れている。アドバイザーはGPAや既に取得した科目単位数などの成績の状況に基づいて、履修登録や、各種資格の取得など学習を進めるにあたっての指導や相談を行う。</p> <p><若樹寮(女子寮)> 学生寮『若樹寮』では、各都道府県からの女子学生約50名が生活を共にし、学業に励んでいる。千葉キャンパスの最寄り駅でもあるJR蘇我駅より徒歩3分程の場所で、大学への通学、都心へのアクセスにも優れた位置にある。 寮室は全部屋個室で、総合福祉学部、コミュニティ政策学部、看護栄養学部の1・2年生が生活を共にしている。若樹寮の共用部には共同浴場、食堂、交流コーナー、談話コーナーが備わり、寮室には、机、椅子、ベッド、エアコン、シャワー室等が備わっている。 若樹寮は寮生によって運営され、寮生活や寮則についての取り決めを行う「寮会」が月一回行われる。 若樹寮は、セキュリティを重視した建物になっている。建物と寮室フロア内への入口には2重のセキュリティ扉が設けられ、カードキーによるオートロックシステムになっている。また、各所に防犯カメラが設置され、防犯にも最大限の配慮をしている。</p> <p><授業料等の支払猶予> 日本学生支援機構給付奨学金の採用候補者には、入学手続き時の納付金は入学金のみとしており、給付奨学金の支援区分に応じて入学後に返金措置が取られる。 また授業料等の支払・減免については、入学後に所定の手続を行った後、正式に奨学生として採用決定され次第（5～6月頃）、給付奨学金の支援区分に応じて学費納入依頼書を郵送する。</p>
b. 進路選択に係る支援に関する取組
<p>(概要)</p> <p>○千葉キャンパス（総合福祉学部・コミュニティ政策学部） ガイダンスや就職支援講座などを実施し、最新の就職活動環境の情報提供や、具体的な準備方法を伝える。また、キャリアコンサルタントによる就職活動に対する個別アドバイスや個人面接の練習などを行い、きめ細かな指導を実施する。</p> <p>○千葉第二キャンパス（看護栄養学部） 「学修支援」、「国家試験対策」、「就職支援」を連携させた支援体制を組み、教員とキャリア支援室職員が協働で、学生個々の特性をみながら相談・指導を行うとともに、多様な支援プログラムの企画・実施をしている。また、キャリア支援室では就職に関する求人情報や</p>

先輩の活動記録など就職活動に役立つさまざまな情報の提供やアドバイスを行う他、千葉キャンパスキャリア支援センターとの連携により支援体制の強化を図っている。

○埼玉キャンパス（経営学部・教育学部・地域創生学部）

支援室には、キャリアカウンセラーが所属していて、3年生の就職活動が始まる前の5～6月の時期に、全学生に対して個別面談を行っている。そこからセミナーや個別相談を繰り返して、それぞれの学生のキャラクターを考慮しながらじっくりと話を聴き、希望に合った正規雇用の就職が決まるまで就職活動を支援している。

○東京キャンパス（経営学部・人文学部）

さまざまな就職支援活動を通して、トライ＆エラーの繰り返して自己の成長を実感し、確固たる社会人基礎力をもって社会に踏み出す支援をする。

c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組

（概要）

各キャンパスにおいて、学生の皆さんが楽しく快適で自分らしい学生生活を過ごすために、カウンセラーが悩みや不安などを解決するための相談やアドバイスを行っている。誰もが学生生活の中で出会う悩みや問題について、一緒に考え、解決へのお手伝いをしている。

<相談の内容例>

- ・不安がありカウンセリングを受けたい
- ・サークル活動や学生生活などについて話したい
- ・アパートでの1人暮らし、家庭での問題について相談したい
- ・友人問題について悩んでいる
- ・学費の納入についての悩みがある
- ・性格・情緒面での悩みがある
- ・人生について、将来について話し合いたい
- ・先生やカウンセラーと話をしてみたい
- ・学業面のことで相談したい

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：<https://www.shukutoku.ac.jp/university/discloseinfo/>

(別紙)

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「—」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード	F112310102413
学校名	淑徳大学
設置者名	学校法人 大乘淑徳学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		479人	465人	507人
内訳	第Ⅰ区分	264人	264人	
	第Ⅱ区分	137人	138人	
	第Ⅲ区分	87人	72人	
家計急変による支援対象者（年間）				—
合計（年間）				511人
(備考)				

※ 本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	0人		
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位数が標準単位数の5割以下)	—		
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	—		
「警告」の区分に連続して該当	19人		
計	20人		
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であつて、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遑つて認定の効力を失つた者の数

右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）		
年間	0人	前半期	後半期

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	—
3月以上の停学	0人
年間計	—
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 (単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位数が標準単位数の6割以下)	—		
GPA等が下位4分の1	56人		
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況	22人		
計	66人		
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。